

たぶんか してん
多文化ソーシャルワークの視点から

いぶんか しゅうかつ かんが
異文化「終活」を考えるセミナー (その2)

がいこくじんこうれいしゃ まいとしふ
外国人高齢者は毎年増えています。

にほん じんせい お ひと ふ
日本で人生を終える人も増えていくと考えられます。

とむら たい かんが かつ ぶんか しゅうきょう しゅうかん ちあかん さまざま
“吊い”に対する考え方は、文化や宗教、習慣、価値観のちがいによって様々です。

たぶんかしかい
多文化社会では、こうしたことを十分に理解することが大切です。

いぶんか しゅうかつ こんご かんが くだい
異文化「終活」は、今後、考えていかなければならない課題です。

こんご とく
このセミナーが、今後の取り組みにつながるよう、多文化ソーシャルワークの視点から
さんかしゃ かんが おも
参加者といっしょに考えていきたいと思ひます。

にち じ ねん がつ にち だよび
日時：2021年8月28日(土)

13:30~16:30

(Zoomでのオンラインミーティング)

てい いん めい せんちやくじゆん
定員：100名(先着順)

しゅしせつめい
1 セミナーの趣旨説明

たぶんか いぶんか しゅうかつ ひつようせい
多文化ソーシャルワークにおける異文化「終活」の必要性について

ざいにちがいこくじん とむら じじょう
2 在日外国人の「吊い」事情

ぼあい きんす ねし
コリアンの場合：金順愛氏(在日コリアン)

ぼあい ねすとる ぷのし
フィリピンの場合：ネストール プノ氏(フィリピン出身者)

ぼあい ほらだ し
ベトナムの場合：原田美河氏(ベトナム出身者)

ぼあい しばらむ がか
ネパールの場合：シバラム ガカ氏(ネパール出身者)

3 ディスカッション

しよじじょう どうだんしゃ か ちがひ ちがひ
※諸事情によって、登壇者が変わることがあるので、予めご了承ください。

さんかを希望される方は、8月21日(土)までに、以下の方法でお申し込みください。

●愛知県立大学 地域連携センター Web申込システム

<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/regionalalliances/019603.html>



主催：愛知県立大学生涯発達研究所

共催：愛知県立大学地域連携センター、あいち多文化ソーシャルワーカーの会、外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト、多文化ソーシャル・ムーブメント(TSM)